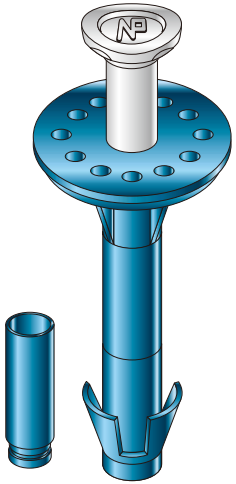
PCS series

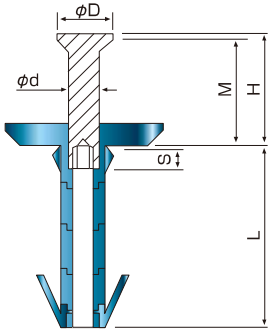
生産物賠償保険加入

ピーシースライダー



- 現場にてPC盤を敷込み、その上から穴をあけ取り付けを行う専用インサートです。
- ハネ付ベースがPC盤をしっかり捕らえます。
- PC盤の厚みに合わせて受注生産いたします。
- 発注の際は必ずL寸法をご指定ください。

断面図

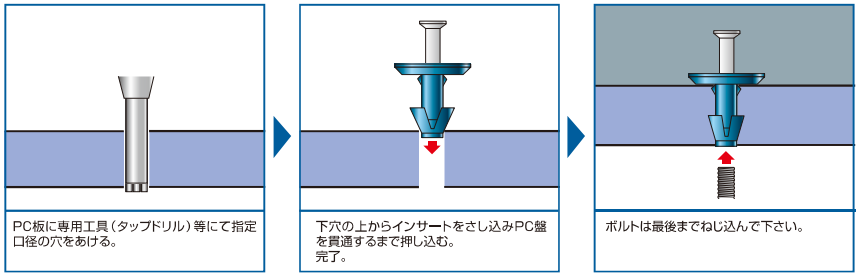


規格表

品　番	ねじ径	埋設（mm）	ドリル径（mm）	梱包数（個）	カラー	コンクリート埋設引抜実測値（kN）	長期許容引張強度（kN）	頭径 D（mm）	胴径 d（mm）	高さ H（mm）	有効埋設 M（mm）	有効ネジ S（mm）
PCS-3040	W3/8	43.5	20	受注	白・黄・赤 青・緑 オレンジ ピンク 紫	17.1	3.2	22.0	12	43.5	41.0	13
PCS-3050	W3/8	53.5	20	受注		26.8	4.7	22.0	12	53.5	51.0	13
PCS-4055	W1/2	66.0	25	受注		31.7	7.1	28.5	17	66.0	62.5	25
SUS PCS-3040	W3/8	40.0	20	受注		17.1	2.8	21.5	12	40.0	38.0	13
SUS PCS-3050	W3/8	50.0	20	受注		26.8	4.2	21.5	12	50.0	48.0	13
SUS PCS-4055	W1/2	65.0	25	受注		31.7	7.0	28.5	17	65.0	61.5	25

※長期許容強度は空気調和・衛生工学会SHASE-S 009-2004による計算値（Fc=18N/mm²）　※短期引張許容強度は長期許容引張強度の1.5倍の値になります。
※コンクリート埋設引抜実測値はコンクリート母材強度Fc=21N/mm²で行った実験値　※許容引張強度の上限値は7.8kNとなります。　※SUSはステンレスになります。

施工手順



PC板に専用工具（タップドリル）等にて指定口径の穴をあける。

下穴の上からインサートをさし込みPC盤を貫通するまで押し込む。
完了。

ボルトは最後までねじ込んで下さい。

PC盤に穴あけ作業の際、スラブ下にぬきかすが落ちることがあります。
作業時には必ず階下の安全を十分にご確認下さい。

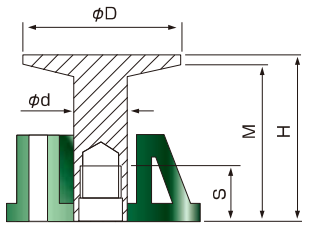
SIPR series

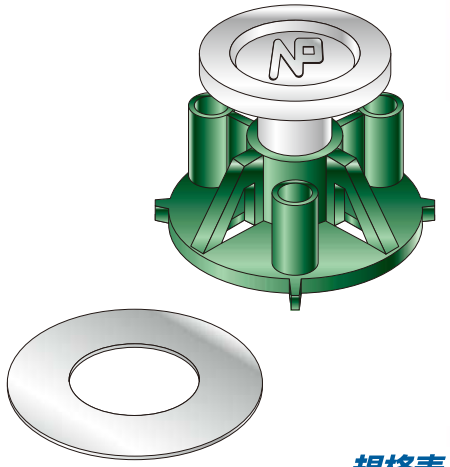
生産物賠償保険加入

セイフティーインサート

- 主にPC工場での取付専用インサートです。
- 現場で釘の使用できない型枠材（鋼製・樹脂製型枠）の場合にもご使用できます。
- 付属の両面テープによって型枠材にインサートを取り付けます。
- 9色カラー（W3/8、W1/2）-色揃いが豊富です。

断面図



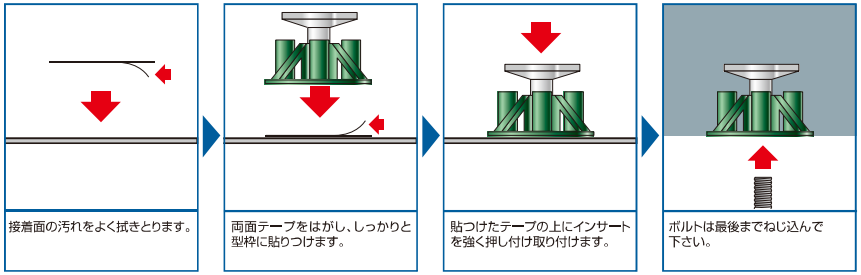


規格表

品　番	ねじ径	埋設（mm）	梱包数（個）	カラー	コンクリート埋設引抜実測値（kN）	長期許容引張強度（kN）	頭径 D（mm）	胴径 d（mm）	高さ H（mm）	有効埋設 M（mm）	有効ネジ S（mm）
SIPR-3020	W3/8	20.0	300	白・黄・赤 青・緑 オレンジ ピンク グレー 紫	5.9	1.1	26.5	12	21.0	19.0	13
SIPR-3030	W3/8	30.0	300		11.1	1.7	21.5	12	30.0	28.0	13
SIPR-3040	W3/8	42.0	300		17.1	3.1	22.0	12	42.0	39.5	13
SIPR-3050	W3/8	54.0	250		26.8	4.8	22.0	12	54.0	51.5	13
SIPR-4050	W1/2	52.0	150		31.7	4.8	28.5	17	52.0	49.0	25
SIPR-5080	W5/8	80.0	50	白・黄・赤・青・緑	58.4	7.8	38.0	22	80.0	75.0	30
SUS SIPR-3040	W3/8	40.0	300	白・黄・赤 青・緑 オレンジ ピンク グレー 紫	17.1	2.8	21.5	12	40.0	38.0	13
SUS SIPR-3050	W3/8	50.0	250		26.8	4.2	21.5	12	50.0	48.0	13
SUS SIPR-4050	W1/2	52.0	150		31.7	4.7	28.5	17	52.0	48.5	25

※長期許容強度は空気調和・衛生工学会SHASE-S 009-2004による計算値（Fc=18N/mm²）　※短期引張許容強度は長期許容引張強度の1.5倍の値になります。
※コンクリート埋設引抜実測値はコンクリート母材強度Fc=21N/mm²で行った実験値　※許容引張強度の上限値は7.8kNとなります。　※SUSはステンレスになります。

施工手順



接着面の汚れをよく拭きとります。

両面テープをはがし、しっかりと型枠に貼りつけます。

貼りつけたテープの上にインサートを強く押し付け取り付けます。

ボルトは最後までねじ込んで下さい。